

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	1年	学習グループ	A組(10人)	教科等名	外国語		
年間授業時数	35	使用教室	1A教室		使用教科書	くらしに役立つ英語(東洋館出版社)			
曜日・校時 担当教員	火曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	島村 彰	ST	斎藤ジョセリン			
ね ら い	(1)	身近な生活場面でよく使用する簡単な英語の語、句、文を使用して、あいさつや簡単な会話を行うなどの基礎的な学力の定着を図る。							
	(2)	会話の指導を通して、英語に親しみながら、外国語や外国への関心をもつ。							
	(3)								
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて			
1 学 期	身近な英語	4	2	・日常的なあいさつ ・自己紹介	・英語を使ったあいさつや簡単な自己紹介ができる。	・繰り返し発音練習して定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	身近な英語 アルファベット	5	4	・教室で使う英語 ・アルファベット(小文字・大文字)	・教室内の指示や天候日付等の英語が理解できる。 ・アルファベットを正しく書くことができる。	・教室内の具体物を使用して発音練習をする。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	It is ~等の構文	6	4	・It isを使用した基本的な構文	・It is ~の基本的な構文が分かる。	・アルファベットカードを使用する。 ・繰り返し発音練習して定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	It is ~等の構文と疑問文	7	2	・It isを使用した基本的な構文や疑問文	・It is ~の基本的な構文と疑問文について分かる。	・アルファベットカードを使用する。 ・繰り返し発音練習して定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
2 学 期	be動詞等の構文	9	3	・You are~ ・She/He is~	・be動詞を使用した文章が理解できる。	・定型文を毎回英語で確認する。 ・繰り返し発音練習して定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	be動詞等の構文	10	4	・Are you~? ・Is she/he~?	・be動詞を使用した疑問文について理解できる。	・定型文は毎回英語で確認する。 ・繰り返し発音練習して定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	単数複数等の構文	11	4	・人称代名詞の文	・人称代名詞を含む文を理解できる。	・代名詞一覧表を使用して発音練習し、定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	単数複数等の構文	12	3	・単数・複数の文	・単数形と複数形との区別ができる。 ・冠詞の有無について理解できる。	・身の回りの具体物を使用して発音練習し、定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
3 学 期	1から100までの数	1	2	1から100までの数	・数について段階的に理解し、発音できるようになる。	・ショッピングのロールプレイ等により、対話場面で実際に使用する。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	様々な色	2	3	・12の色 ・What color do you like?	・色の発問に対し、正しく答えられるようになる。	・教室にある物や身の回りの物を対象として、色に関する受け答えをする。 ・プロジェクト端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	英詩・歌	3	4	・英語の詩 ・Singing songs	・英語の詩について大まかな意味を理解することができる。	・分かりやすい歌詞で構成されている曲を使用する。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	1年	学習グループ	B組(10人)	教科等名	外国語		
年間授業時数	35	使用教室	1A教室		使用教科書	くらしに役立つ英語(東洋館出版社)			
曜日・校時 担当教員	火曜日	6時間目 (14:10~15:00)	MT	島村 彰	ST	斎藤ジョセリン			
ね ら い	(1)	身近な生活場面でよく使用する簡単な英語の語、句、文を使用して、あいさつや簡単な会話を行うなどの基礎的な学力の定着を図る。							
	(2)	会話の指導を通して、英語に親しみながら、外国語や外国への関心をもつ。							
	(3)								
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて			
1 学 期	身近な英語	4	2	・日常的なあいさつ ・自己紹介	・英語を使ったあいさつや簡単な自己紹介ができる。	・繰り返し発音練習して定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	身近な英語 アルファベット	5	4	・教室で使う英語 ・アルファベット(小文字・大文字)	・教室内の指示や天候日付等の英語が理解できる。 ・アルファベットを正しく書くことができる。	・教室内の具体物を使用して発音練習をする。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	It is ~等の構文	6	4	・It isを使用した基本的な構文	・It is ~の基本的な構文が分かる。	・アルファベットカードを使用する。 ・繰り返し発音練習して定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	It is ~等の構文と疑問文	7	2	・It isを使用した基本的な構文や疑問文	・It is ~の基本的な構文と疑問文について分かる。	・アルファベットカードを使用する。 ・繰り返し発音練習して定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
2 学 期	be動詞等の構文	9	3	・You are~ ・She/He is~	・be動詞を使用した文章が理解できる。	・定型文を毎回英語で確認する。 ・繰り返し発音練習して定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	be動詞等の構文	10	4	・Are you~? ・Is she/he~?	・be動詞を使用した疑問文について理解できる。	・定型文は毎回英語で確認する。 ・繰り返し発音練習して定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	単数複数等の構文	11	4	・人称代名詞の文	・人称代名詞を含む文を理解できる。	・代名詞一覧表を使用して発音練習し、定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	単数複数等の構文	12	3	・単数・複数の文	・単数形と複数形との区別ができる。 ・冠詞の有無について理解できる。	・身の回りの具体物を使用して発音練習し、定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
3 学 期	1から100までの数	1	2	1から100までの数	・数について段階的に理解し、発音できるようになる。	・ショッピングのロールプレイ等により、対話場面で実際に使用する。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	様々な色	2	3	・12の色 ・What color do you like?	・色の発問に対し、正しく答えられるようになる。	・教室にある物や身の回りの物を対象として、色に関する受け答えをする。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			
	英詩・歌	3	4	・英語の詩 ・Singing songs	・英語の詩について大まかな意味を理解することができる。	・分かりやすい歌詞で構成されている曲を使用する。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。			

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 職能開発科	学年	2年	学習グループ	A組(10人)	教科等名	外国語		
年間授業時数		35		使用教室	1A教室			使用教科書 くらしに役立つ英語(東洋館出版社)		
曜日・校時 担当教員		月曜日	3時間目 (10:35~11:25)		MT	島村 彰	ST	斎藤ジョセリン		
					MT		ST			
ね ら い	(1)	身近な生活場面でよく使用する簡単な英語の語、句、文を使用して、あいさつや簡単な会話を行うなどの基礎的な学力の定着を図る。								
	(2)	会話の指導を通して、英語に親しみながら、外国語や外国への関心をもつ。								
	(3)	指示書やタブレット端末などを活用し、英語を使って相手に話しかけることができる。								
学期	単元名		月	時数	主な学習内容	ねらい		手だて		
1 学 期	These are～等の基本構文		4	3	• This is ~ • These are ~	• These are ~等を使用した基本構文が理解できる。		• 教室内の具体物を使用して発音練習をする。 • プロジェクターやタブレット端末等を活用して題材への関心を高める。		
	These are～等の基本構文		5	2	• This is ~ • These are ~	• These are ~等を使用した基本構文が理解できる。		• 教室内の具体物を使用して発音練習をする。 • プロジェクターやタブレット端末等を活用して題材への関心を高める。		
	数や色を含む構文		6	4	• colors • This fish is orange. • What color is this?	• 数や色に関する基本的な構文が分かる。		• カラーカードを使用する。 • 繰り返し発音練習して定着を図る。 • スピーカーやプロジェクター等を活用して題材への関心を高める。		
	数や色を含む構文		7	3	• colors • These apples are red. • What color are these?	• 数や色に関する基本的な構文が分かる。		• カラーカードを使用する。 • 繰り返し発音練習して定着を図る。 • スピーカーやプロジェクター等を活用して題材への関心を高める。		
2 学 期	形容詞を用いた構文		9	2	形容詞を含む文	• 形容詞を用いた文章が理解できる。		• 定型文を毎回確認する。 • 繰り返し発音練習して定着を図る。		
	形容詞を用いた構文		10	3	形容詞を含む文	• 形容詞を用いた文章が理解できる。		• 定型文は毎回確認する。 • 繰り返し発音練習して定着を図る。		
	一般動詞を含む構文		11	1	一般動詞を含む文	• 一般動詞を用いた文章が理解できる。		• 日常動作を確認して発音練習し、定着を図る。 • タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。		
	一般動詞を含む構文		12	5	一般動詞を含む文	• 一般動詞を用いた文章が理解できる。		• 日常動作を確認して発音練習し、定着を図る。 • タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。		
3 学 期	前置詞を含む構文等		1	3	前置詞を含む構文等	• 前置詞の用法についておおまかに理解することができる。		• 具体物を置いて、位置の表現の練習をする。 • タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。		
	前置詞を含む構文等		2	4	• 場所を表す前置詞	• 場所を表す前置詞を用いた文章を理解することができる。		• 教室にある物の位置について表現の練習をする。 • タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。		
	英語の歌や詩		3	5	• 英語の詩 • Singing songs	• 英語の詩や歌について大まかな意味を理解することができる。		• 分かりやすい歌詞で構成されている曲を使用する。 • タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。		

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	2年	学習グループ	B組(10人)	教科等名	外国語
年間授業時数	35	使用教室	1A教室			使用教科書	くらしに役立つ英語(東洋館出版社)
曜日・校時 担当教員	月曜日	4時間目 (11:30~12:20)	MT	島村 彰	ST	斎藤ジョセリン	
ね ら い	(1)	身近な生活場面でよく使用する簡単な英語の語、句、文を使用して、あいさつや簡単な会話を行うなどの基礎的な学力の定着を図る。					
	(2)	会話の指導を通して、英語に親しみながら、外国語や外国への関心をもつ。					
	(3)	指示書やタブレット端末などを活用し、英語を使って相手に話しかけることができる。					
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学 期	These are～等の基本構文	4	3	• This is ~ • These are ~	• These are ~等を使用した基本構文が理解できる。	• 教室内の具体物を使用して発音練習をする。 • プロジェクターやタブレット端末等を活用して題材への関心を高める。	
	These are～等の基本構文	5	2	• This is ~ • These are ~	• These are ~等を使用した基本構文が理解できる。	• 教室内の具体物を使用して発音練習をする。 • プロジェクターやタブレット端末等を活用して題材への関心を高める。	
	数や色を含む構文	6	4	• colors • This fish is orange. • What color is this?	• 数や色に関する基本的な構文が分かる。	• カラーカードを使用する。 • 繰り返し発音練習して定着を図る。 • スピーカーやプロジェクター等を活用して題材への関心を高める。	
	数や色を含む構文	7	3	• colors • These apples are red. • What color are these?	• 数や色に関する基本的な構文が分かる。	• カラーカードを使用する。 • 繰り返し発音練習して定着を図る。 • スピーカーやプロジェクター等を活用して題材への関心を高める。	
2 学 期	形容詞を用いた構文	9	2	形容詞を含む文	• 形容詞を用いた文章が理解できる。	• 定型文を毎回確認する。 • 繰り返し発音練習して定着を図る。	
	形容詞を用いた構文	10	3	形容詞を含む文	• 形容詞を用いた文章が理解できる。	• 定型文は毎回確認する。 • 繰り返し発音練習して定着を図る。	
	一般動詞を含む構文	11	1	一般動詞を含む文	• 一般動詞を用いた文章が理解できる。	• 日常動作を確認して発音練習し、定着を図る。 • タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。	
	一般動詞を含む構文	12	5	一般動詞を含む文	• 一般動詞を用いた文章が理解できる。	• 日常動作を確認して発音練習し、定着を図る。 • タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。	
3 学 期	前置詞を含む構文等	1	3	前置詞を含む構文等	• 前置詞の用法についておおまかに理解することができる。	• 具体物を置いて、位置の表現の練習をする。 • タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。	
	前置詞を含む構文等	2	4	• 場所を表す前置詞	• 場所を表す前置詞を用いた文章を理解することができる。	• 教室にある物の位置について表現の練習をする。 • タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。	
	英語の歌や詩	3	5	• 英語の詩 • Singing songs	• 英語の詩や歌について大まかな意味を理解することができる。	• 分かりやすい歌詞で構成されている曲を使用する。 • タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。	

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	3年	学習グループ	A組(9人)	教科等名	外国語
年間授業時数	35	使用教室	1A教室			使用教科書	暮らしに役立つ英語(東洋館出版社)
曜日・校時 担当教員	月曜日	1時間目 (8:45~9:35)	MT	島村 彰	ST	齊藤ジョセリン	
ね ら い	(1)	身近な生活場面でよく使用する英語の語、句、文を使用して、あいさつや会話を行うなどの基礎的な学力の定着を図る。					
	(2)	会話の指導を通して、英語に親しみながら、外国語や外国への関心をもつ。					
	(3)	指示書やタブレット端末などを活用し、英語を使って相手に話しかけたり、会話したりできる。					
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手立て	
1 学 期	基本構文	4	4	・1年、2年の復習	・既習内容を確認することで、基礎的な単語や文法を理解する。	・単語カードを複数枚提示して发声の練習を行う。 ・スピーカーやタブレット端末等を活用して題材への関心を高める。	
	基本構文	5	2	・1年、2年の復習	・既習内容を確認することで、基礎的な単語や文法を理解する。	・友達や教員との対話練習をする。 ・スピーカーやタブレット端末等を活用して題材への関心を高める。	
	疑問詞の応用	6	4	・Where is/are ~? ・Who is/are ~?	・複数や単数の人や物を尋ねる構文が分かる。	・対話練習を繰り返して定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。	
	疑問詞の応用	7	3	・Where is/are ~? ・Who is/are ~?	・複数や単数の人や物を尋ねる構文が分かる。	・対話練習を繰り返して定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。	
2 学 期	動詞応用①	9	3	・一般動詞を含む構文の応用	・一般動詞を用いた文章が理解できる。	・単語カードやプリントを用いて基礎的な一般動詞の書き取り練習をする。 ・繰り返し発音練習して定着を図る。	
	動詞応用②	10	3	・命令文を含む構文	・命令文形容詞を用いた文章が理解できる。	・定型文を繰り返し発音練習する。 ・プロジェクターやタブレット端末等を活用して題材への関心を高める。	
	構文応用①	11	1	・現在進行形を含む文	・現在進行形を用いた文章が理解できる。	・日常動作を確認して発音練習し、定着を図る。 ・プロジェクターやタブレット端末等を活用して題材への関心を高める。	
	構文応用②	12	4	・現在進行形を含む文 ・現在進行形の疑問文を含む文	・現在進行形を用いた文章が理解できる。 ・現在進行形の疑問文のおおまかなかな意味が理解できる。	・日常動作を確認して発音練習し、定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。	
3 学 期	英語の歌や詩	1	2	・英語の詩 ・Singing songs	・英語の歌や詩について大まかな意味を理解することができる。	・分かりやすい歌詞で構成されている曲を使用する。 ・スピーカーや映像機器等を活用して題材への関心を高める。	
	プレゼンテーション	2	5	・英語での表現活動	・今まで習った内容を用いて、自分のことを英語で紹介することができる。	・これまでに習った内容を確認できるよう文例集をまとめて提示する。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。	
	プレゼンテーション	3	4	・英語での表現活動	・今まで習った内容を用いて、自分のことを英語で紹介することができる。	・これまでに習った内容を確認できるよう文例集をまとめて提示する。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	3年	学習グループ	B組(10人)	教科等名	外国語
年間授業時数	35	使用教室	1A教室			使用教科書	くらしに役立つ英語(東洋館出版社)
曜日・校時 担当教員	月曜日	2時間目 (9:40~10:30)	MT	島村 彰	ST	斎藤ジョセリン	
ね ら い	(1)	身近な生活場面でよく使用する英語の語、句、文を使用して、あいさつや会話を行うなどの基礎的な学力の定着を図る。					
	(2)	会話の指導を通して、英語に親しみながら、外国語や外国への関心をもつ。					
	(3)	指示書やタブレット端末などを活用し、英語を使って相手に話しかけたり、会話したりできる。					
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手立て	
1 学 期	基本構文	4	4	・1年、2年の復習	・既習内容を確認することで、基礎的な単語や文法を理解する。	・単語カードを複数枚提示して发声の練習を行う。 ・スピーカーやタブレット端末等を活用して題材への関心を高める。	
	基本構文	5	2	・1年、2年の復習	・既習内容を確認することで、基礎的な単語や文法を理解する。	・友達や教員との対話練習をする。 ・スピーカーやタブレット端末等を活用して題材への関心を高める。	
	疑問詞の応用	6	4	・Where is/are ~? ・Who is/are ~?	・複数や単数の人や物を尋ねる構文が分かる。	・対話練習を繰り返して定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。	
	疑問詞の応用	7	3	・Where is/are ~? ・Who is/are ~?	・複数や単数の人や物を尋ねる構文が分かる。	・対話練習を繰り返して定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。	
2 学 期	動詞応用①	9	3	・一般動詞を含む構文の応用	・一般動詞を用いた文章が理解できる。	・単語カードやプリントを用いて基礎的な一般動詞の書き取り練習をする。 ・繰り返し発音練習して定着を図る。	
	動詞応用②	10	3	・命令文を含む構文	・命令文形容詞を用いた文章が理解できる。	・定型文を繰り返し発音練習する。 ・プロジェクターやタブレット端末等を活用して題材への関心を高める。	
	構文応用①	11	1	・現在進行形を含む文	・現在進行形を用いた文章が理解できる。	・日常動作を確認して発音練習し、定着を図る。 ・プロジェクターやタブレット端末等を活用して題材への関心を高める。	
	構文応用②	12	4	・現在進行形を含む文 ・現在進行形の疑問文を含む文	・現在進行形を用いた文章が理解できる。 ・現在進行形の疑問文のおおまかなかな意味が理解できる。	・日常動作を確認して発音練習し、定着を図る。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。	
3 学 期	英語の歌や詩	1	2	・英語の詩 ・Singing songs	・英語の歌や詩について大まかな意味を理解することができる。	・分かりやすい歌詞で構成されている曲を使用する。 ・スピーカーや映像機器等を活用して題材への関心を高める。	
	プレゼンテーション	2	5	・英語での表現活動	・今まで習った内容を用いて、自分のことを英語で紹介することができる。	・これまでに習った内容を確認できるよう文例集をまとめて提示する。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。	
	プレゼンテーション	3	4	・英語での表現活動	・今まで習った内容を用いて、自分のことを英語で紹介することができる。	・これまでに習った内容を確認できるよう文例集をまとめて提示する。 ・タブレット端末等を活用して、題材への興味・関心を高める。	